



【特集】東京医大 Good News 2021

1. 「THE世界大学ランキング日本版2022」 分野別ランキング 「教育リソース」で8位にランクイン (ランキング対象273大学) ～私立大学では「東日本」エリア1位・全国2位を2年連続獲得～

関連HP>



2022年3月24日に「THE 世界大学ランキング日本版 2022」が発表され、本学は、「教育リソース」分野にて8位(前年度11位)、私立大学では「東日本」エリア1位(全国2位)となりました。

なお本学が、「教育リソース」分野において私立大学で「東日本」エリア1位、全国2位を獲得したのは昨年に引き続き2年連続となります。

■ THE世界大学ランキング日本版2022 分野別ランキング「教育リソース」

<https://japanuniversityrankings.jp/rankings/pillar-ranking/>

*ランキング指標:「教育リソース」「教育充実度」「教育成果」「国際性」の4分野

*「教育リソース」評価指標:学生一人あたりの資金、学生一人あたりの教員比率、教員一人あたりの論文数、大学合格者の学力、教員一人あたりの競争的資金獲得数

THE世界大学ランキング日本版2022
分野別ランキング「教育リソース」TOP10



順位	大学名	エリア*	国公立
1	東京大学	東日本	国立
2	東京医科歯科大学	東日本	国立
3	兵庫医科大学	西日本	私立
4	京都府立医科大学	西日本	公立
5	浜松医科大学	西日本	国立
6	東北大学	東日本	国立
7	奈良県立医科大学	西日本	公立
8	京都大学	西日本	国立
-8	東京医科大学	東日本	私立
10	滋賀医科大学	西日本	国立

*「東日本」エリア:「北海道・東北・北関東・甲信越・首都圏」エリア

「西日本」エリア:「北陸・東海・近畿・中国・四国・九州・沖縄」エリア

ここがPOINT!

令和3年度の科学研究費補助金の配分額も、配分を受けた私立大学591校のうち25位(採択件数196件、配分額3億5,269万円)でした。

2. 医学科・看護学科ともに、国家試験で高い合格率を維持

令和3年度 of 国家試験において、医学科では医師国家試験新卒合格率 97.5% (全国平均95.0%)、過去12年間においても、新卒合格率平均 96.7% (全国平均93.7%)と継続的に高い水準で医師を輩出しています。

また、看護学科でも、看護師国家試験で新卒合格率 98.9% (全国平均96.5%)、保健師国家試験では4年連続で新卒合格率 100%という結果が出ています。

医学科>



看護学科>





【PICK UP!】コロナ禍の学生の活躍

[学生の活躍HP>](#)



コロナ禍で様々な制限が続く中でも、本学の学生たちは各々が**建学の精神「自主自学」**のもと、時間を有効に使い、主体的に**研究や学外での活動にチャレンジ**し、様々な成果を出しています。学生のコメントは、大学ホームページに掲載されていますので、是非ご覧ください。
*学生の学年は受賞時のものです。

医学科

2021年12月

東京都医師会創設の「医学生懸賞論文 Student Doctor プラタナス大賞」で優秀賞を受賞

医学科第5学年 吉森彩さん

2021年12月東京都医師会が創設した「医学生懸賞論文 Student Doctor プラタナス大賞」において、吉森さんの「**地域医療と地域活性化のためのまちづくり構想**」の論文が優秀賞を受賞しました。



📌 きっかけ

- コロナ禍で病院実習が中止・オンライン開催となっている中、**オンラインで実施された地域医療の実習**を通して着想

看護学科

2022年4月

世界保健デーに際し日本WHO協会が募集した動画コンテストで、優秀賞を受賞

看護学科第3学年 蛭名温子さん

公益社団法人 日本WHO協会が2022年4月7日の世界保健デーにちなみ「**ウィズコロナ 世界と共に**」というテーマで動画コンテストを開催し、蛭名さんが**優秀賞を受賞**しました。



📌 きっかけ

- 第2学年での**健康教育論**の授業における「**問い**」
- 教員からの事業の案内

2022年3月

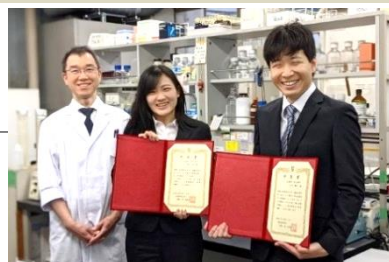
医学科

膵がん細胞のリソソームを標的とする新規治療法に関する英文原著論文を発表し、学長賞を受賞

医学科第6学年 鈴木董さん、小川雅人さん

鈴木さん、小川さんは、生化学分野にて自主研究に取り組み、**東京医科大学医学会総会および日本癌学会学術集会**において学会発表も行いました。第5学年・第6学年でも、コロナ禍における臨床実習の合間を縫って、データ整理と論文執筆にも取り組み、その成果を**原著論文をまとめ上げ、学長賞を受賞**しました。

「**Lysosome-targeted drug combination induces multiple organelle dysfunctions and non-canonical death in pancreatic cancer cells. Oncology Reports 47(2):40, 2022. doi: 10.3892/or.2021.8251.**」
(鈴木&小川：共同筆頭著者)



研究の指導にあたった生化学分野 平本教授▶

[生化学分野HP](#)

📌 きっかけ

- 第4学年での**グループ別自主研究**をきっかけに、その後も継続的・断続的に研究

📖 本学の研究活動支援（医学科）

本学医学科では、入学時に研究室の紹介がなされ、希望する学生は研究室にて**指導教官のもとで研究をすることが**できます。カリキュラムとしても、基礎医学の講義・実習と臨床医学の講義が終了した**第4学年に「グループ別自主研究」**のコースがあり、希望する研究テーマを選び、約3週間基礎医学の研究室に所属し、研究者の考え方や方法論などを体験し、研究マインドを育てています。

また2022年4月からは**自由科目**として「**リサーチ・コース**」が導入され、さらに学生の主体的な学びを後押しする体制になっています。